

2025年6月17日

豪州子会社TAL社によるChallenger社の追加株式取得について

第一生命ホールディングス株式会社（代表取締役社長 グループCEO：菊田 徹也）の豪州子会社であるTAL Dai-ichi Life Australia Pty Limited(以下、「TAL」)は、関連する現地当局の許認可を前提とし、傘下に年金保険事業およびファンドマネジメント事業を有する豪州の金融グループであるChallenger Limited (以下「Challenger社」、豪州証券取引所上場(ASX:CGF)、CEO兼取締役社長：Nick Hamilton)の発行済株式数4.8% (33,234,618株)を、Apollo Global Management, Inc. (ニューヨーク証券取引所上場(NYSE:APO)、CEO兼取締役会長：Mark Rowan)傘下のAP Liberty GP, LLC as general partner of AP Liberty, L.P. より約247百万豪ドル (約229億円¹) で取得することを決定いたしました。なお、本取引は現地当局認可を前提として、2025年4月7日公表²の取引と併せて実行される予定です。両取引を通じて、当社グループはChallenger社の発行済株式数の合計19.9%を取得することとなり、今後Challenger社を当社の持分法適用会社とすることを目指します。

TALによるChallenger社の株式取得を通じて、豪州で成長期待の高いリタイアメント市場においてTALの更なる成長とグループの収益拡大を目指していきます。

<Challenger 社の概要>

会社名	Challenger Limited
代表者名	CEO 兼取締役社長 Nick Hamilton
主たる所在地	オーストラリア連邦 ニューサウスウェールズ州 シドニー
従業員数(2024年12月現在)	566名
設立年	1985年
主な事業	年金保険事業、ファンドマネジメント事業
運用資産	1,314億豪ドル (2024年12月31日現在)
資本金(2024年12月現在)	2,547百万豪ドル
格付(2024年12月現在)	S&P: Challenger Limited -BBB+ (Stable) Challenger Life Company - A (Stable)
上場市場	オーストラリア証券取引所

以上

¹ 2025年5月末TTMレートで換算

² https://www.dai-ichi-life-hd.com/newsroom/newsrelease/2025/pdf/index_001.pdf



【更新】豪州子会社TALを通じたChallenger社への出資

青字: 決算経営説明会資料(6月2日)からの更新箇所

- ▶ 当社子会社である豪TALを通じ、Challenger Limited(以下、「Challenger社」)の発行済株式15.1%をMS&ADインシュランスホールディングス株式会社より取得。また、4.8%をApollo Global Management, Inc傘下のファンド(4)より取得することを決定
- ▶ Challenger社は豪個人年金市場におけるリーディングカンパニーであり、同社への出資により今後見込まれるリタイアメント市場の拡大から生まれる利益享受が可能となる(持分法適用を前提に、年間80-110億円の収益貢献を見込む)

案件概要 (2025年4月7日リリースおよび6月17日リリース合算値)

出資対象	Challenger Limited (傘下に生命保険事業およびアセットマネジメント事業を有する豪州の金融グループ)
上場市場	豪州証券取引所 (ASX) 上場
出資金額	約1,030億円(全額TALの手元資金で対応予定)
出資比率	19.9%(認可後に持分法適用会社とすることを旨とする)
取引完了時期	2025年度下半期予定(1)
ESRへの影響	影響は限定的

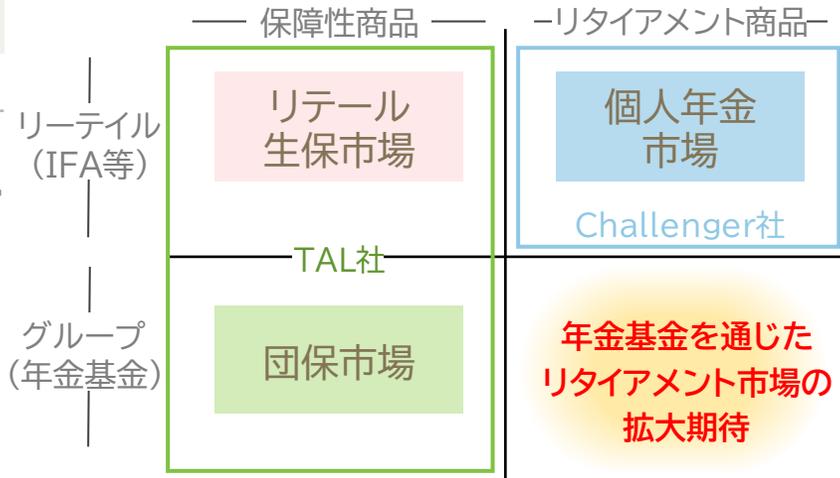
Challenger社の企業概要

純資産	3,848百万豪ドル(2)
従業員数	566名(2)
調整後利益(税後)	417百万豪ドル(2024年度)
受託資産残高(AUM)	127十億豪ドル(2024年度)

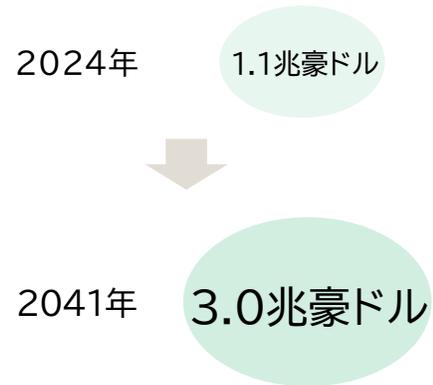
豪リタイアメント市場の概要

- ✓ 豪州は世界有数の退職年金市場(世界第4位(3))
- ✓ 65歳以上加入者の資産規模は直近で1.1兆豪ドル(約110兆円)を超過
- ✓ 今後も65歳以上人口の増加とそれに伴う資産の増加によって、2041年までに3兆豪ドル以上に達する見込み

【豪州生命保険市場】



【豪リタイアメント市場の見通し】



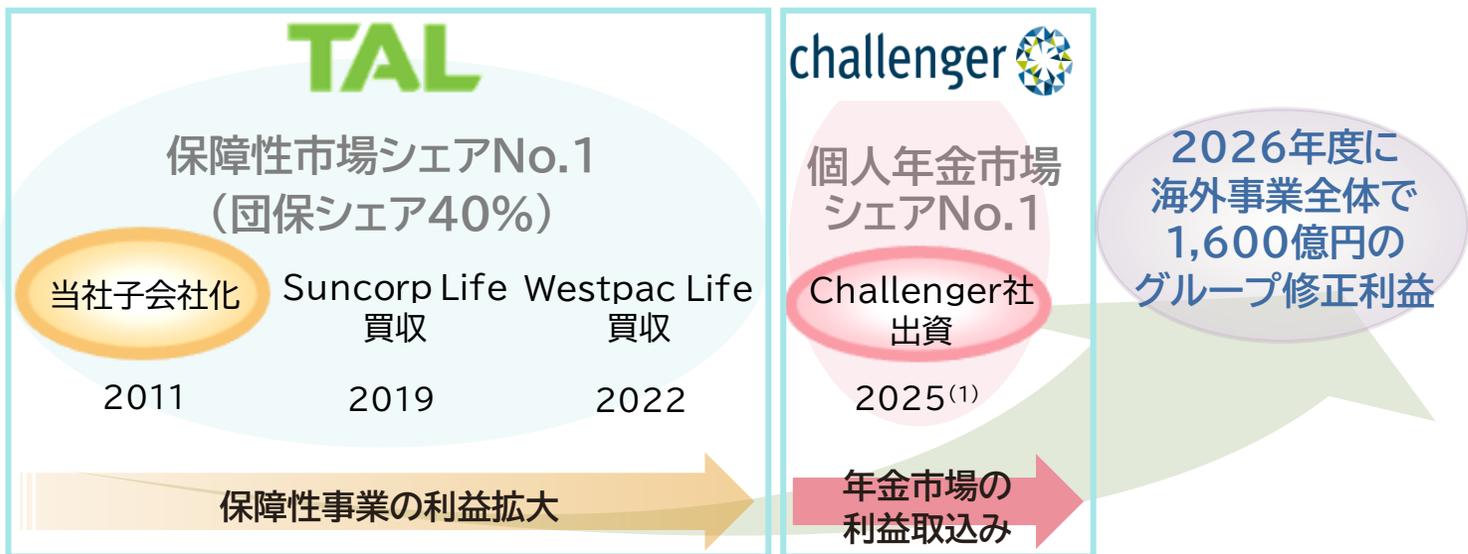
(1) 関係当局等からの許可・承認が前提 (2) 2024年12月末時点 (3) GDP対比順位(退職年金資産/GDP)(%) (4) AP Liberty GP, LLC as general partner of AP Liberty, L.P.

戦略的意義

- ▶ 今後、高齢化の進行等によって規模拡大が期待される豪州リタイアメント事業への参入を通じて、団体保険事業に強みを持つTALの競争優位性を活かしつつ、豪リタイアメント市場の拡大に伴う収益取込みを企図
- ▶ TALの強みである年金基金との関係性や事務構築ノウハウとChallenger社の有する商品開発やALM・資産運用ノウハウを相互に共有することで、今後期待される市場拡大に機動的に対応

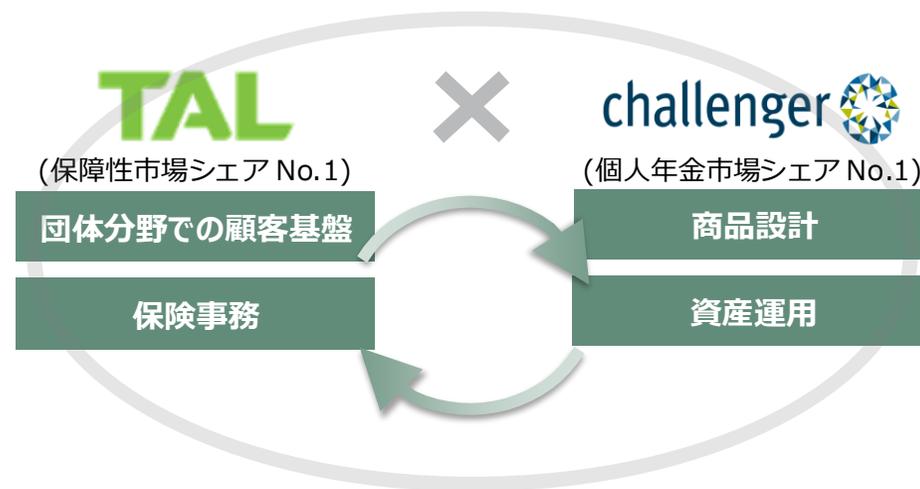
TALの成長の軌跡

- ✓ 当社グループ会社化以降、年金基金での団体保険提供や2件の買収 (Suncorp Life、Westpac Life)等を経て、豪州保障性市場シェアNo.1を不動のものに
- ✓ 豪州国内における更なる成長に向け、成長が見込まれるリタイアメント市場からの収益取込みを企図



TALにおける戦略的意義

- ✓ お互いの強みを活かしながら、両社は補完的な提案で協業し、オーストラリアの保険およびリタイアメント市場における双方の成長を目指す



(1) 関係当局等からの許可・承認が前提